

安心感地域NO.1を目指します

# かけはし

11月号

SNSやっています!



Facebook Instagram LINE



## 秋の収穫感謝祭

3年ぶりに開催!

特集!

# 稲刈り体験



10/6

## 余喜小学校

### 余喜小学校 閉校前最後の 稲刈り体験

羽咋市立余喜小学校の3、4年生18人は10月6日、学校近くの田んぼで稲刈り体験を行いました。およそ5アールで収穫。農家の猪俣大さんが田んぼを提供し、自然栽培で「コシヒカリ」を育てました。

県やJAによる「いしかわ田んぼ学校推進プロジェクト事業」の体験校。羽咋支店が地域貢献活動として協力しており、支店職員も作業に加わりました。稲刈りは、鎌を使った昔ながらの手作業で行われ、3年生の今井奎士郎君は「楽しかった。みんなで協力すると早くできた。」と意気揚々に話しました。

同校は来年度、隣の邑知小学校と統合し閉校となることから、今回が最後の稲刈り体験となりました。卒業生でもある猪俣さんは「最後の年にできてよかった。統合先の小学校でも体験を手伝いたい」と話しました。



鎌を使って稲を刈る児童  
(羽咋市酒井町)

## 10/3 樋川小学校



田んぼの学校推進プロジェクト  
田んぼ指導：筧 浩人さん



羽咋市立樋川小学校の5年生16人は10月3日、稲刈り体験を行いました。

昔ながらの旗干しで体験。麻ひもで収穫した稲を結びまとめました。児童は「麻で結ぶのが難しいけど、たくさん刈りとりて楽しい」と話しました。

## 10/8 芋ほり体験

羽咋支店行動計画の一つで、邑知潟水土里ネットワーク主催の親子体験農園が10月8日、富永公民館で行われました。当日は、さつまいも堀を親子で楽しみました。ツルを懸命にかき分けながら、親子で協力して次々に芋を収穫しました。





10/18



旧眉丈支店管内上位入賞者の皆さん  
(眉丈台地スポーツ広場)

(男子) (女子)

- |           |           |
|-----------|-----------|
| ① 中村 芳雄さん | ① 浜田 外美さん |
| ② 浅野 正則さん | ② 野口 節子さん |
| ③ 川合 三郎さん | ③ 松田はるみさん |

10/26



旧邑知支店管内上位入賞者の皆さん  
(邑知の郷公園)

(男子) (女子)

- |           |           |
|-----------|-----------|
| ① 山岸 外二さん | ① 堀井美智子さん |
| ② 前田 憲熹さん | ② 九笹 芳子さん |
| ③ 楠 喜久男さん | ③ 猿田 雅子さん |

10/25



宝達支店管内上位入賞者の皆さん  
(宝達志水グラウンドゴルフ場)

(男子) (女子)

- |           |           |
|-----------|-----------|
| ① 桶谷 正弘さん | ① 永田 信子さん |
| ② 杉本 憲弘さん | ② 土上 瑞恵さん |
| ③ 塩田 繁さん  | ③ 稲田二三枝さん |

10/28



旧羽咋支店管内上位入賞者の皆さん  
(眉丈台地スポーツ広場)

(男子) (女子)

- |           |           |
|-----------|-----------|
| ① 西村喜久雄さん | ① 山出 光恵さん |
| ② 大橋 武俊さん | ② 西村 春子さん |
| ③ 新屋 茂さん  | ③ 盛田きみえさん |

## 各地区で熱戦 ラウンドゴルフ大会

J A羽咋管内の各地区でグラウンドゴルフ大会が開催されました。羽咋、宝達合わせて159人が参加し、熱戦が繰り広げられました。旧眉丈支店管内は去年雨天で中止となったため、2年ぶりの開催となりました。



JGAPの認証登録マーク

「(株)J Aアグリはくい」が、9月1日、農業生産工程管理(GAP)の日本版「JGAP」の認証を取得しました。穀物での認証圃場は、J A管内では初めて。指導員からアドバイスを受け、栽培・収穫工程のリスク管理、衛生管理といった約120項目のマニュアルをクリアし、8月の現地調査を受けて、9月1日付で認証されました。

渡社長は「安心して食べられる農畜産物づくりは、J A経営理念3本柱の一つ。J Aはくいによる安心・安全の実践として、農場管理・労働安全の取り組みが地域モデルとなり、農家の励みになりたい」と話しました。

## J GAP認証を取得 (株)J Aアグリはくい



自然栽培米を収穫する新田部会長(羽咋市金丸出町)

肥料や農薬、除草剤を使わない自然栽培米(2022産)の収穫がJ Aはくい管内で9月25日に始まり、10月3日にピークを迎えました。のと里山自然栽培部会は今年、J A管内で17.2haの「コシヒカリ」を栽培。14経営体を取り組み、約40トンの収穫を見込みます。

同部会の新田部会長は3日に稲刈りを開始し、出来は平年並み。収穫した米は主に、羽咋市のふるさと納税の返礼品となる他、道の駅のと千里浜で開催されている「自然栽培とれたて市」で、自然栽培米を使った塩おにぎりとして販売されました。

## 自然栽培米収穫のピーク迎える

# 秋の収穫感謝祭 2022

3年ぶりに開催!



JAグリーン野菜・果物詰め放題



輪島・和太鼓 虎之介



御供田幸子ショー

金融共済部  
木曾直樹部長も  
ゲスト出演!



岡田しのぶ  
歌謡ショー



羽咋幼稚園のみなさん

# たくさんのご来場、誠にありがとうございました！

JAはくいは10月22日、23日の両日、3年ぶりに秋の収穫感謝祭を本店で開催しました。農機具や自動車の展示の他、特産のハトムギの加工品や産直野菜などを買い求める家族連れで賑わいました。

地域住民による多彩なステージ発表やJA共済地域貢献活動の一つである、「JA共済アンパンマン交通安全キャラバン」、女性部による金時豆おこわの販売などが行われました。

第16回農産物品評会には、JA管内で丹精して作った野菜や果樹、花き、玄米など54点の応募がありました。農産物は品評会後に即売し、売上金2万7000円が福祉施設に寄付されました。



JA共済アンパンマン交通安全キャラバン



自動車・農機による展示会



羽作「リズムダンス」

## 第16回農産物品評会

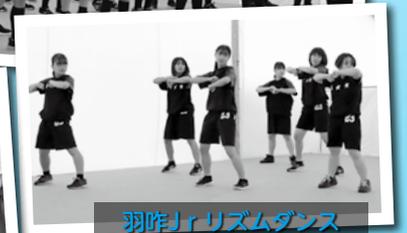


出品された農産物を品評する様子

- 【最優秀賞】 ○三宅 敏子
- 【優秀賞】 ○川崎 すみ子
- 谷内田みさを
- 農事組合法人山上農産
- 赤池 元子



女性部  
金時豆おこわ



粹華ちりはま



一ノ宮子供太鼓



宝達志水町・すぎの子太鼓



おでんに最高

## 登野菜石川だいこん出荷始まる

JAはくいそさい部会は10月12日、園芸総合集出荷場で能登だいこんの出荷を始めました。生産者10人が、当日収穫した新鮮なダイコンを持ち寄り、1600箱(約16トン)が関西方面の市場に出荷されました。

今季は高温や大雨、台風の影響で生育が例年より5日遅れたが、品質は良く、順調に育っているという。出荷は11月中旬まで続き、10月中旬から下旬がピーク。6万2000ケースを見込んでいます。

長濱恵司部会長は、「羽咋のダイコンは煮崩れにくい。おでんに最高。大根おろしやサラダなど、美味しく食べてほしい」と話しました。

羽咋市は金沢市に次ぐ県内第2のダイコン産地です。



能登野菜石川だいこんの出荷作業  
(園芸総合集出荷場)



羽咋高校

## 地域の企業に学ぶ

羽咋高校の2年生は10月18日、クリエイティブ人材育成事業で地域の企業について理解を深めました。地元地域企業6企業が訪問し、JAはくいも参加しました。

生徒は、6社のうち3社を選択して説明を聞きました。各企業の理念や取り組み、技術に触れることで、地元を大切に考えて将来地域に貢献しようとする姿勢を育てることを目的としています。

粟木政明経済部次長が農業の現状や課題、JAの役割などを約50人の生徒に説明しました。



JAはくいについて説明する粟木経済部次長  
(羽咋高校)



JAはくいぶどう部会

## 年に向け、剪定講習会

JAはくいぶどう部会は10月28日、羽咋市の圃場で剪定講習会を開きました。部会員27人が参加した他、宝達志水町の地域おこし協力隊2人も参加しました。「ルビーロマン」、「シャインマスカット」、「テラウエア」の順に剪定の方法を確認しました。

ブドウの木の剪定は、余分な枝を切り、樹勢を調整することで来年の収穫量が決まる重要な作業。講習会では、羽咋農林事務所の中村史也主任技師を講師に招き、参加者と意見を交わしながら剪定ばさみを入れました。参加者は「作業前に講習会があると、すぐに活かせるので助かる」と喜びました。

同部会は、10月下旬〜11月中旬頃までには剪定作業に入ります。



講習会を受ける部会員ら  
(羽咋市新保町)

織座  
10/24~11/22

【全体運】あれもこれもと欲張り過ぎないように。1日は24時間。睡眠時間と休憩を確保して、やれることをやりましょう

天秤座  
9/23~10/23

【全体運】良好ですが、頭の痛い問題が残ってしまうかも。決着がつかないことは継続と割り切って。

# 書

のと里山農業塾

## 書籍「自然栽培の手引き」発刊



発売した「自然栽培の手引き」と廣和仁さん(右)と  
粟木政明経済部次長(羽咋市中川町)

JAはくいが運営する「のと里山農業塾」が初の書籍を発刊しました。A5判・262ページで「自然栽培の手引き〜野菜・米・果物づくり〜」というタイトルで10月17日に、全国の大型書店で発売しました。初版は1800部を発刊。JAはくいの取り組みや米、野菜、果物の約70種類の栽培方法など、自然栽培の取り組みの基本を写真や図表を使用して、わかりやすくまとめられています。定価は2420円(税込)。

塾は、「奇跡のリンゴ」で知られる木村秋則さんの講演会をきっかけに、2010年に開講。塾で講師を務める富山県自然栽培農家・廣和仁さんと塾の運営に携わる粟木政明経済部次長が編集を務めたほか、10人のベテラン農家が執筆しました。

粟木部次長は「家庭菜園を始める際の参考にも使用できる。栽培の失敗も含めた集大成。この本で自然栽培をするきっかけとなれば嬉しい」と期待を込めました。



能登地区合同

## づくり青空講習会



土づくりの講習を受ける参加者  
(羽咋市尾長町)

JA全農いしかわ主催の土づくり青空講習会が10月12日にJAはくい本店と管内の圃場で行われ、約40名が参加しました。同講習会は、翌年の米の品質向上を目的に、JAはくいと能登わかば、志賀と合同で行われました。

圃場研修では、JA全農西日本の内山知二さんが講師を務め、実際に土を掘り、土づくりの方法と理論を説明しました。トラクターや作業機のメーカー実演も行われました。

参加者は、「自然栽培をしているため、土づくりに興味があった。学んだことを参考にしたい、活かしたい」と話しました。

講習会は4年目の開催で、JAはくいでの開催は2回目となります。



オリジナル商品の原料に

## 産ハトムギ収穫始まる



JAアグリはくいによる収穫作業の様子  
(宝達志水町柳瀬)

JAはくいが販売するオリジナル商品「神宝(みたから)天女まるごと」とはとむぎ茶(以下はとむぎ茶)の原料となるハトムギの収穫が10月1日に始まりました。JAの子会社で農業生産法人のJAアグリはくいが作業を受託し、草丈約1.6メートルに育った品種「あきしずく」をコンバインで刈り取り、JAの施設で乾燥調整を行います。

ハトムギ部会は今年、羽咋市と宝達志水町で17経営体が約20haを作付け。生育状況は概ね順調で、収量は平年並みを見込んでいます。

収穫されたハトムギは、はとむぎ茶(ペットボトル、ティーバッグ)の他、丸ごと焙煎して粉末にした全粒粉「まるごと」とむぎ」や化粧水の原料となります。

# 女

## 性部料理講習会



料理講習を受ける女性部員ら  
(JAはくい本店)

J Aはくい女性部は10月17日、18日の両日、エコープマーク品を使った料理の机上講習会を開催し、あわせて61人が参加しました。

大興産業の大山一男さんは、発売50周年を迎えた「らっきょう酢」で、ちらし寿司などを紹介。漬物の素の製造元・厚生産業の浅田哲也さんは、「和風だし」を使った炊き込みご飯や筑前煮、「塩こうじパウダー」で味付けた鶏肉と大根の煮物を勧めました。

J Aのインスタグラムにて、「むしパンミックス」で作る焼きりんごケーキのレシピを紹介しています。

# 火

## 災に備えて、職員で防火訓練



水消火器で火消しの訓練をする職員ら  
(JAはくい本店)

J Aはくいは、10月28日本店で防火訓練を行い、職員15名が参加しました。避難経路や非常口、消火器の場所を確認し、実際に水消火器を使って訓練を行いました。

高木貞総務部長は「職員の尊い命を守るためにも、日頃からの訓練が大事となる。初期消火は、通報する者と消火する者などの役割分担も必要不可欠だ」と呼び掛けました。

次回は、消防隊員を交えたA E Dの訓練を行う予定です。

# 農

## 林漁業祭りではとむぎ茶をPR



神宝天女シリーズを販売する粟木政明経済部次長  
(石川県産業展示館4号館)

「石川の農林漁業まつり」が10月15日、16日の両日、石川県産業展示館4号館で行われました。

J Aいきいきひろばでは、県内J Aや関連団体が新鮮な農産物や加工品を販売。J Aはくいは、はとむぎ茶などの神宝天女シリーズ商品を販売しました。当日は、国産ハトムギ全粒粉「まるごと」と「とむぎ」のヨーグルトがけの試食を行い、商品をPRしました。

石川の農林漁業まつりは、県民皆で秋の収穫の喜びを分かち合い、農林漁業の役割について理解を深めることを目的とする、県内最大級のイベントです。

## JAはくい白ネギ部会 秋冬白ネギ目合わせ



白ネギの出荷規格を確認する部会員ら  
(園芸総合集出荷場)

J Aはくい白ネギ部会は10月25日、園芸総合集出荷場で秋冬白ネギの出荷目合わせを行いました。この日は、7人の生産者が集まり、生育状況や出荷規格について確認しました。生育は大雨の影響もあり、まずまずだが、これから天候次第だという。

## J A共済地域貢献活動 農家所得向上への支援

J Aはくいは、J A共済地域貢献活動の一環で、2年3作による農家所得向上の取り組みへの一部助成を行いました。大麦基肥肥料を25袋購入毎に1袋分を付与するものです。

持続可能な地域農業の確立に向け、水田フル利用による大麦栽培の普及から農家所得向上を支援することを目的としています。

今回の支援では、注文者の農家10名に73袋(1袋15kg)を付与しました。

# JAはくい押水花木部会 サンゴミズキ はくいレッド初出荷！

初出荷を迎えたはくいレッド(押水青果物集荷場)



JAはくい押水花木部会は10月9日、宝達志水町特産の「サンゴミズキ」の中生品種「はくいレッド」の出荷を始めました。初日は、部会員4人が押水青果物集荷場に約1500本を持ち寄り、大阪や京都の市場に出荷しました。

サンゴミズキは生け花やフラワーアレンジメントの花材として人気を集めており、全国トップクラスの産地です。

用途向けにサイズを揃えていて、これからの紅葉やクリスマスなどのイベントで活躍します。

出荷は10月下旬から11月下旬がピークで、12月末まで約10万本を見込みます。池本直彦部長は「色付きは上々で、季節を感じて楽しんでほしい」と話しました。

## もう一つのサンゴミズキ 押水レッド

サンゴミズキには、「はくいレッド」ともう一つ「押水レッド」があるのをご存じでしょうか？最近では、テレビの取材や新聞でも取り上げられていて、人気が高まっているのが分かります。今回は、2種類の特徴についてまとめてみました！

	押水レッド	はくいレッド
品 種	早生品種	中生品種
出荷時期	9月頃～	10月頃～
色 付 き	表面にツヤ、濃い赤色	朱色
大 き さ	60～120センチ	大きくて150センチほど



サンゴミズキ早生品種  
押水レッド



サンゴミズキを使った生け花

## たんぽぽ通信

赤、白どっちも頑張れ！



たんぽぽ秋の大運動会

### 【JAたんぽぽデイサービスセンター】

秋の散歩



皆さまも、紅葉もきれいです♡

秋の収穫感謝祭の展示用に頑張ってます

作成中



### 【羽咋市デイサービスセンター】

秋の収穫感謝祭



「お米」をテーマに毛糸を使い、おにぎりなどを制作。

ハロウィーン



ハロウィーンやと！長生きしてってありがたい

### 【多機能ホームJAたんぽぽ】

おやつ作り



車麩フレンチトースト  
生クリーム添え

9月末に植えた小松菜  
日々の成長が楽しみ♪



家庭菜園

運動会



ボール送りなど各競技、皆さま笑顔で元気いっぱい頑張りました！

福祉部門の職員を大募集しています！

「あなたの力」で、みんなを笑顔にしてみませんか！

『介護職』『看護師』『ケアマネジャー』

【お問い合わせ】多機能ホームJAたんぽぽ ☎29-2880

間引いた小松菜は味噌汁にいただきました

## のと里山農業塾第10期募集！

この度、のと里山農業塾（はくい式自然栽培米・野菜づくり）の第10期生を募集します。詳細は以下の通りです。ご応募お待ちしております。

〔塾期間〕 令和5年4月～令和6年3月 ※定員に限りがございますので、お早めにご応募ください。

【対象】 JAはくい管内（羽咋市・宝達志水町・志賀町甘田）の方  
 当地で就農の意向がある方など ※JAはくい管外の方は、お問合せ下さい。

【年会費】 66,000円(税込) 年間12回～  
 ※年会費は開塾式で現金にて一括でお支払いください。  
 ※お預かりした年会費は返金いたしません。  
 ※カリキュラム詳細は、裏面をご参照ください。  
 ※裏面お申込み用紙にて仮予約の受付とし、3月中旬に最終確認をいたします。  
 ※今後の新型コロナウイルス感染症の状況等を踏まえ、オンライン受講へ変更する可能性がございますので、ご了承下さい。

【申込締切】 令和5年2月末

【お問合せ】 JAはくい のと里山農業塾事務局 ☎0767-29-3122

### 年金友の会からの お知らせ

3月にお配りしました、年金受給者プレゼント（500円クーポン券）の使用期限は令和5年2月末までとなっておりますので、お早めにご使用ください。

※JAグリーン、アグリショップ宝達で使用可能。



### JAはくい年金感謝デー

実施日：12月15日(木)・16日(金)

感謝デー当日、年金の受取口座の「JA通帳」をご持参のうえ、ご来店いただいた方に素敵な粗品をプレゼント！  
 ※プレゼントは数に限りがございますので、お早めにご来店ください。

【お問合せ】各支店・貯金課☎26-3340

### 第7回理事会

■日時：令和4年11月10日(木)  
 ■場所：JAはくい本店

#### <議案>

- (1) 令和4年度仮決算について
- (2) 人事規程の一部変更について
- (3) 理事が組合と契約する貸出について

#### <報告>

- (1) 組合員の加入及び脱退について
- (2) 令和4年度上期内部監査の実施状況について
- (3) JAはくい自己改革実践サイクル取組状況報告について（令和4年度9月末）
- (4) 令和4年度（7月～9月）自店検査報告について
- (5) 令和4年度9月期の自己資本比率について
- (6) 地方公共団体等に貸出報告について
- (7) 余裕金運用状況報告について
- (8) 令和4年度第3四半期（10月～12月）の運用方針について
- (9) 令和4年度第2四半期JAはくいコンプライアンスプログラム進捗状況について
- (10) 令和4年度第2四半期相談・意見・不満等受付状況について
- (11) 令和4年度第2四半期事務ミス等の発生状況について
- (12) 令和4年度第2四半期反社会的勢力等との取引排除及び組織犯罪等の防止にかかる対応状況について
- (13) 実績報告等（金融・共済部門）について
- (14) 実績報告等（営農部門）について
- (15) 実績報告等（経済部門）について
- (16) 実績報告等（福祉部門）について
- (17) ㈱JAサービス営業報告について
- (18) ㈱JAアグリはくい営業報告について

### ブラウンライス通販サイトのご案内

この度、オーガニックストアの通販サイト「IN YOU MARKET（インユーマーケット）」にて、ブラウンライスの販売を開始しました！

ブラウンライス（自然栽培玄米パックご飯）は、自然栽培の玄米ごはんで臭みもなく、柔らかくてモチモチなのが特徴です。現在、20% OFFの金額で販売しておりますので、右のQRコードより是非チェックしてください！



### 編集後記

11月号をご覧いただき、ありがとうございます。今回の特集は「秋の収穫感謝祭」です。私は今年で務めて2年経とうとしていますが、今回初めての参加でした。その初めての大きなイベントを広報として携わることができて、とても嬉しく思います。2日間とも、みなさま楽しんでいただけましたでしょうか？私はとても楽しかったです。イベントステージも盛り上がっていて面白かったです。キャベツもバナナもたくさん買ったので、しばらくは鍋とバナナジュースが続きそうです…(笑)何か美味しいレシピがありましたら、ハガキ等で教えていただけると嬉しいです！（広報：花村）

# まちがい探し

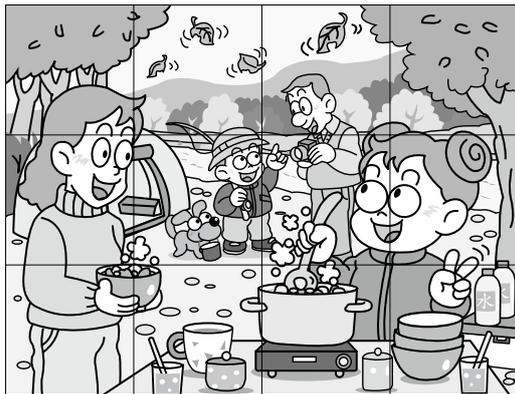
今回の賞品



みたから天女化粧水  
(抽選で5名様)

右のイラストには左のイラストと違う部分が5カ所あります。間違っている部分を下のイラストの中の数字でお書きください。

見つけて スッキリ!



## 先月号(10月号)の答え

- 1 ... 柿が1個少ない
- 4 ... 煙の量が増えている
- 7 ... 串の先のトマトがない
- 10 ... ウィンナーがかじられている
- 12 ... ジュースの果実(ラベル表示)が違う

## 応募方法

ハガキに ①答え(5カ所の番号) ②住所・氏名・年齢・職業・電話番号 ③ご意見・ご感想・身近な話題などを添えてご応募下さい。

●宛 先 / 〒925-8588 羽咋市太田町と105 JAはくい本店 広報担当

●応募締切 / 11月30日(水) 当日消印有効

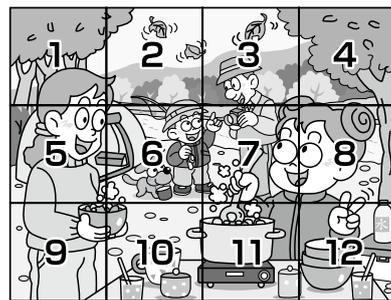
☆郵送または、最寄りの支店にご持参ください。

※ご応募いただいたお客様の情報は、抽選及び発送の目的以外には利用いたしません。

※ご意見やイラストは誌面で紹介する場合がございます。

10月号のご応募ありがとうございました。(応募28通)

・角井 良子 様 初道てる美 様 野村 清枝 様 岩見 克美 様 谷内田みさを 様



「種の保存」 温度が下がるごとに寿命が延びますので、低いほど良いのですが、実用的には5度程度

図1 冷蔵庫内の温度



表 野菜の種の寿命

寿命(目安)	野菜の種類
短命	1,2年 ネギ、タマネギ、ニンジン、ミツバ、ラッカセイ、シソ、スイートコーン、エダマメ
やや短命	2,3年 キャベツ、レタス、ゴボウ、ホウレンソウ、トウガラシ、エンドウ、インゲンマメ、ソラマメ
やや長命	3,4年 ダイコン、カブ、ハクサイ、ツケナ、カボチャ、キュウリ
長命	4年以上 ナス、トマト、スイカ

参考文献：井上頼数編「蔬菜採種ハンドブック」(1967年、養賢堂)、日本種苗協会監修「タネ・苗のきほん」(2017年、誠文堂新光社)

図2 種の保存方法

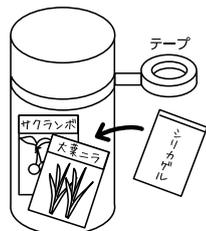


図3 簡易な発芽能力の確認方法



「種の発芽を確認」 種の発芽には水分、温度、光、酸素などの環境条件が影響します。良い種とは発芽にかかる時間が短く、芽の伸びに勢いがある種です。  
正式な発芽試験方法は野菜の種類ごとに決まっていますが、保存した種が使えるか心配なときは、簡易な発芽試験で確認することができます。イチゴパックなどの容器にキッチンペーパーを敷いて複数の種を置き、ひたひたになるよう水を加え、室内に置いておきます(図3)。数日後発芽してきた様子を観察します。その発芽率が半分以下なら使用は取りやめます。

※関東南部以西の平たん地を基準とする。

## あなたもチャレンジ！ 家庭菜園

余った種を保存 乾燥と低温で

自給菜園ではたくさんの種類を栽培しますので、買い求めた種が少しずつ余ってしまい、使い切れなくなったことはありませんか。余り種は上手に保存すれば、翌年に使うことができます。

「種の寿命」 種袋には有効期限が記されていますが、これを過ぎても発芽しないわけではありません。種の寿命は発芽能力がある期間で、種類によって寿命が異なります(表)。発芽能力は、採種後の日数が経過するにつれ低下しますが、寿命は貯蔵中の湿度と温度などの保存状態の影響を受けます。現在普及しているペレットやフィルムコートなどの加工種子は寿命低下が早いので有効期限内に使い切るのが原則です。

「種の発芽を確認」 種の発芽には水分、温度、光、酸素などの環境条件が影響します。良い種とは発芽にかかる時間が短く、芽の伸びに勢いがある種です。

また、湿度が低いほど種の寿命は長くなり、相対湿度30%程度が良いとされています。実用的には、茶筒などの密閉容器に、乾燥剤と共に入れておきます。そして、これらの容器の合わせ目には粘着テープを貼ってしっかりと密閉しておきましょう(図2)。このような保存方法で、短命種のタマネギでも3、4年は使うことができます。

園芸研究家  
成松 次郎

限定  
10  
億円

金利  
上乘せ

# 2022 冬感謝祭



キャンペーン期間

令和4年 11月14日月 ~  
令和5年 1月31日火

定期貯金  
(期間1年)

特別金利

店頭金利



5倍

年0.01% (税引後0.0079%)

30万円以上の自動継続扱いの定期貯金新規取引  
または増額取引をされた個人の方  
(ただし年金定期、年金福祉定期を除きます)

※通帳式に限る

定期積金  
(期間1年以上)

特別金利

店頭金利



5倍

年0.01% (税引後0.0079%)

契約額50万円以上の定期積金新規取引(再契約含む)  
をされた個人の方(ただし満期分散式を除きます)

※上記取引は口座振替扱いに限定させていただきます。

- 金利は年利率・税引き前で表示しています。
- 特別金利は初回お預け入れの満期日まで適用されます。満期日に当初お預け入れ時と同じ期間で自動的に継続されます。お受け取りになる利息には、源泉分離課税20.315% (国税15.315%、地方税5%) が掛かります。
- 金融情勢の変化等により特別金利は変動することがあります。
- 当JAにすでにお預け入れいただいている定期性貯金の中途解約等による本キャンペーン取引は該当致しません。
- ATMでのお手続きは対象外となります。
- 初回調整契約・減額継続は対象外となります。
- 先着10億円(定期貯金)・3億円(定期積金)に達し次第終了となります。

詳しくは、お近くのJA窓口までお気軽にお問い合わせください。



宝達支店 ☎29-3133  
羽咋支店 ☎26-0008

本店貯金課 ☎26-3340